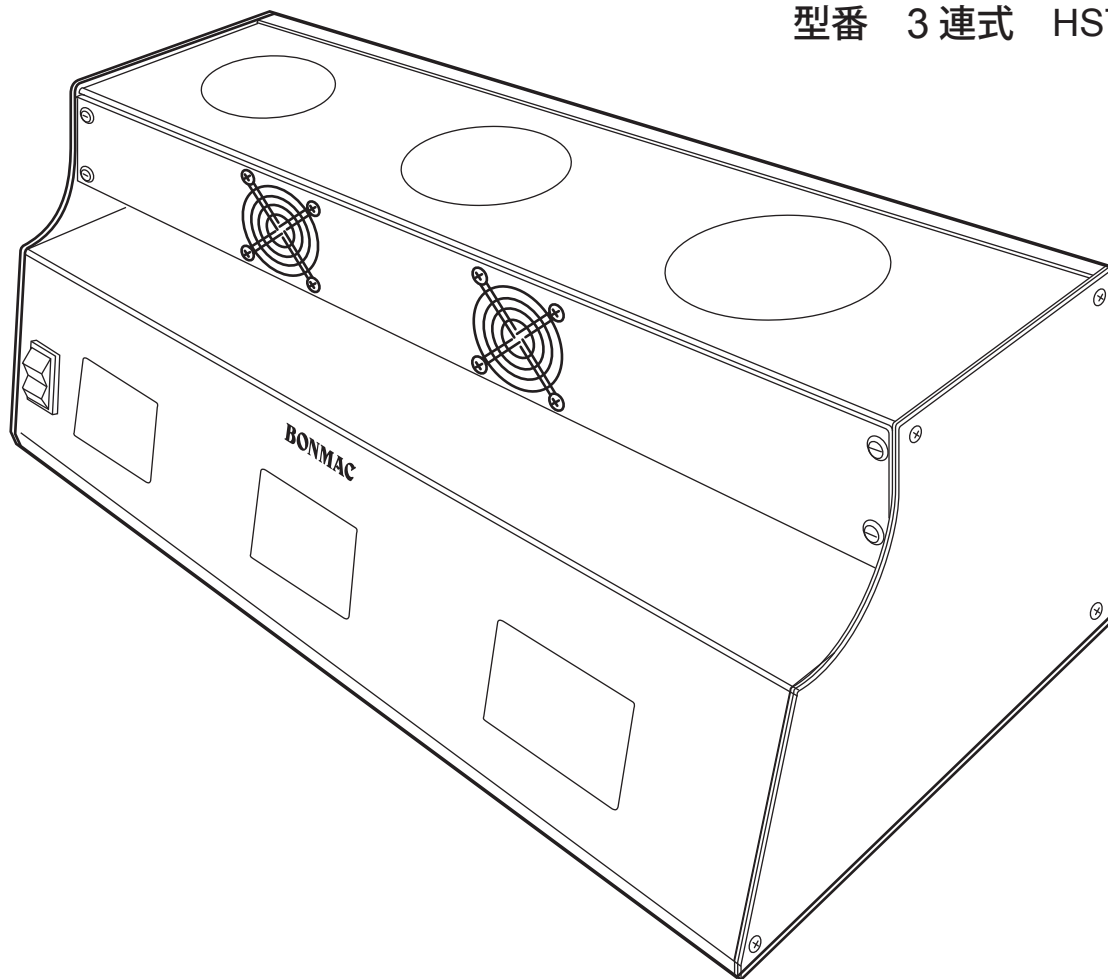


光サイフォンテーブルフラット 取扱説明書

型番 3連式 HSTF-1031



目次

安全上の注意事項	P1 ~ 2
各部の名称	P3 ~ 4
操作方法	P5 ~ 10
コーヒーを抽出する	P5 ~ 7
抽出時間の設定	P8
抽出時の出力設定	P9
保温時の出力設定	P10
お手入れ	P11 ~ 12
各部のクリーニング方法	P11
ハロゲンヒーターの交換	P12
故障かな?と思ったら	P13
仕様	P14
製品保証書	本誌裏面

このたびは、光サイフォンテーブルフラットを、お買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解して頂いた上で正しくお使い頂き、いつでも取り出せる所に、保管しておいてください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、
製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、機器の周りに可燃物を置かないでください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

ハロゲンランプを直接見ない。目を痛めることがあります。

使用中や使用直後はガラス・灯体等には触れない。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。


機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外に行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

 注意	
	この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。
	振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
	電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。
	屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。
	高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
	電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
	電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
	機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。
	設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
	メーカー水災の電源電圧でご使用ください。交流 100V 以外では使用しない。
	スイッチの操作は必ず、指先で行う。故障の原因になります。
	本機の上に物を置かないでください。
	製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
	使用中や使用直後はガラス・ヒーターユニットには触れないでください。
	清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
	洗浄が不十分な場合、マシントラブルの恐れがあります。
	マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。
	漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。
	営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。
	設置後に機器の移動は避けて下さい。

安全上の注意事項

各部の名称

操作方法

お手入れ

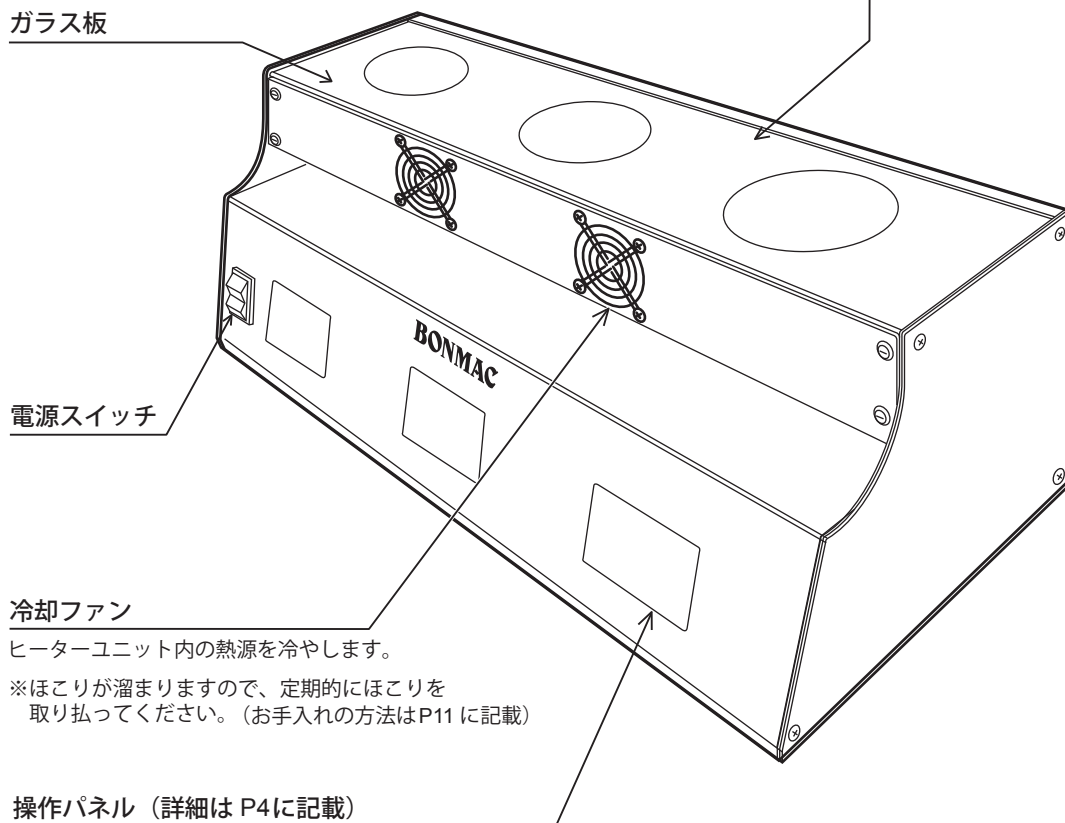
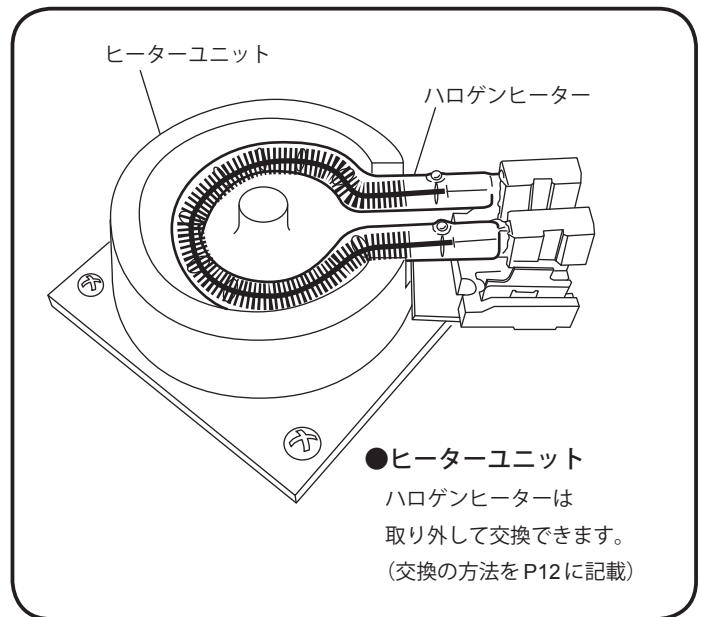
故障かな？

仕様

製品保証書

各部の名称

本体



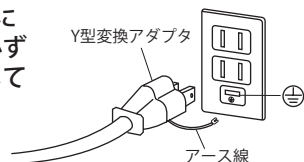
冷却ファン
ヒーターユニット内の熱源を冷やします。
※ほこりが溜まりますので、定期的にはこりを
取り払ってください。(お手入れの方法はP11に記載)



ご注意

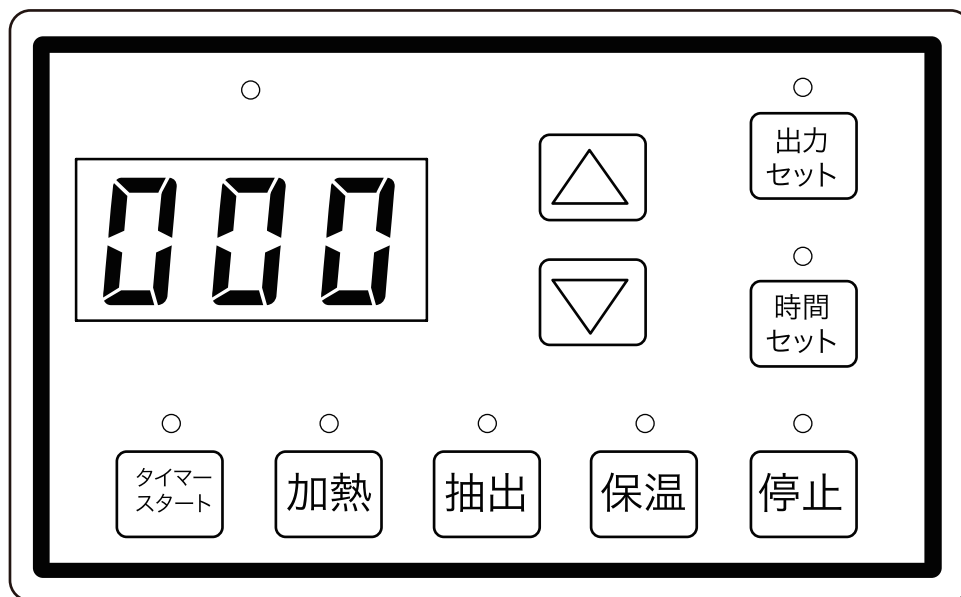
この機器の電源コードを
Y型変換アダプタに
変更した場合、必ず
アース線を接続して
ご使用ください。

Y型変換アダプタ



アース線

操作パネル



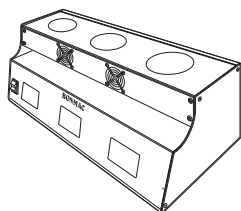
	タイマースタートボタン	・ボタンを押すとタイマーのカウントが開始されます。
	加熱ボタン	・ボタンを押すと出力 100% で最大 8 分間作動します。
	抽出ボタン	・抽出の際に使用します。出力、抽出時間を設定する場合にも使用します。
	保温ボタン	・保温する際に使用します。保温時の出力設定の時にも使用します。
	停止ボタン	・動作を停止する場合に使用します。
	時間セットボタン	・抽出時間を設定する場合に使用します。
	出力セットボタン	・抽出、保温の出力を変更したい場合に使用します。
	数値変更ボタン	・設定を変更する場合に数値を上げ下げするときに使用します。

操作方法

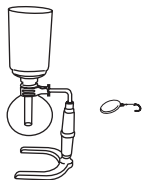
コーヒーを抽出する 1

- コーヒーの抽出を行う際には、あらかじめ「コーヒーを抽出する」の項目をよく読み、作業工程を確かめてから行ってください。

準備するもの



光サイフォンテーブル



サイフォンセット



竹べら

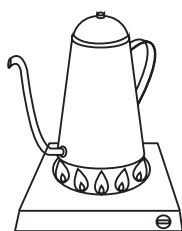


お湯



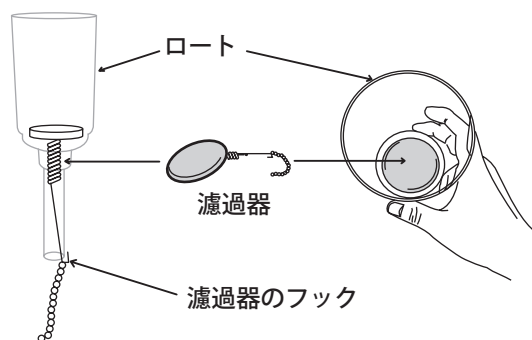
コーヒー粉

抽出を始める前に



- コーヒーに使用する水を沸騰させておいてください。

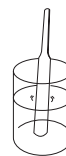
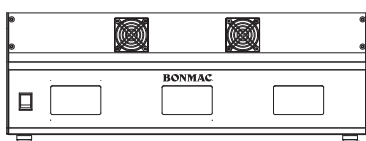
光サイフォンテーブルで沸かすこともできますが、沸くまで時間がかかるので、ガスコンロなどで沸かしておいてください。



- 濾過器をロートにセットしてください。

濾過器のフックをロートの先に引っ掛けてください。濾過器がロートの中央にくるように、竹べらで調節してください。

抽出前のセッティング

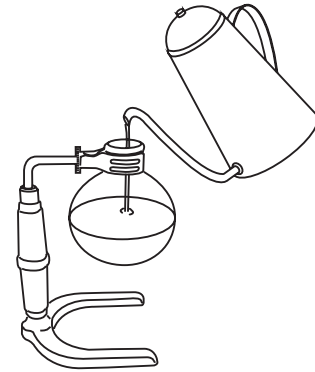


- 濾過器をロートにセットし、フラスコと別々にしておいてください。
- 竹べらは水を張ったコップに浸けておいてください。
- お湯は沸騰した状態のまま保温しておいてください。

コーヒーを抽出する 2

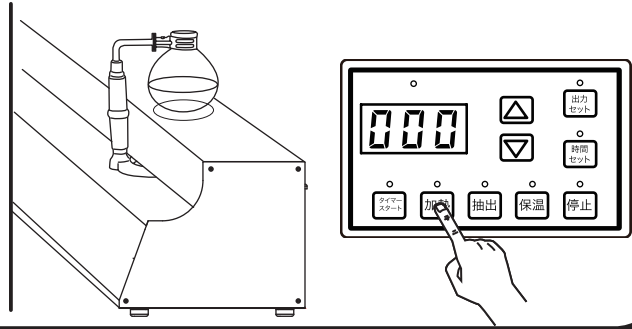
1 お湯をフラスコ内に入れてください。

一人分 160cc (160cc は目安の数値です)
出来上がり量とコーヒー粉にしみ込む水量分を
入れておいてください。



2 光サイフォンテーブルにフラスコを置き、加熱ボタンを押して下さい。

※フラスコはお湯を入れてから加熱して下さい。

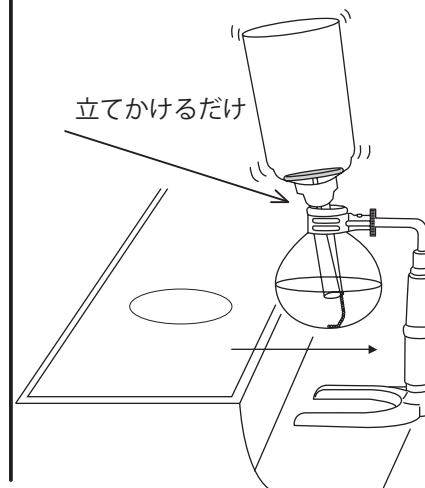


3 一旦、フラスコを灯体から離して、フラスコにロートを立てかけてください。

⚠️ 突沸に注意

フラスコ内の熱湯にロートを差し込む際、突沸するおそれがあります。ロートはゆっくり差し込んでください。

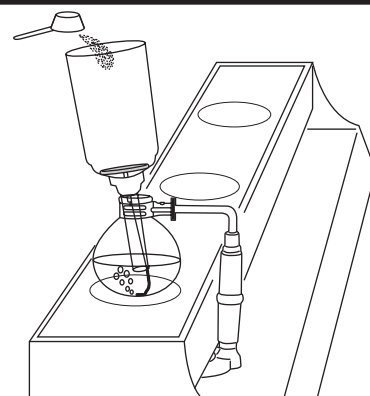
まだ、フラスコにロートを差し込まないで、立てかけた状態にしておいてください。
立てかけたらフラスコを熱源に戻してください。



4 お湯が沸いたら、ロートの中にコーヒー粉を入れてください。

フラスコ内にポコポコと水泡が出始めたらお湯は沸いています。

一人分中挽き 15g (15g は目安の数値です)。

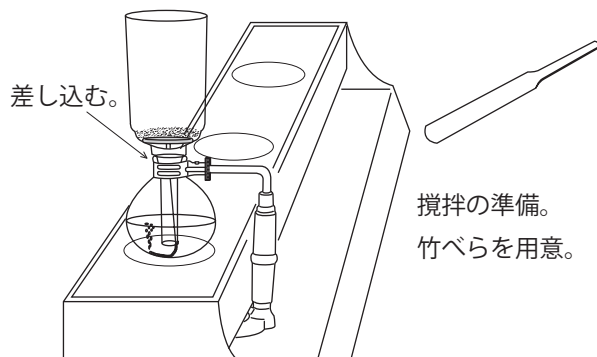


操作方法

コーヒーを抽出する 3

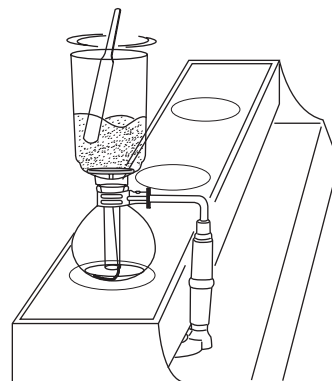
- 5** コーヒー粉を入れたら、ロートをフラスコに軽く差し込んでください。

フラスコを差し込むと、お湯が上がってきますので竹べらを用意して攪拌の準備をしてください。



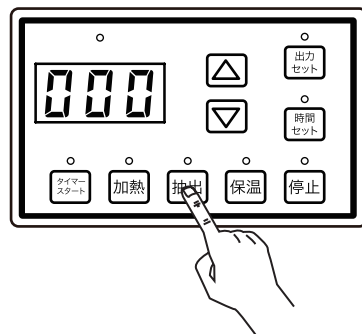
- 6** お湯が上がりきる少し前に、お湯とコーヒー粉を攪拌してください。

※お湯とコーヒー粉がよくなじむように攪拌してください。



- 7** 攪拌後、すぐに抽出ボタンを押してください。

抽出ボタンを押すと操作パネルのモニターが秒数のカウントを始めます。

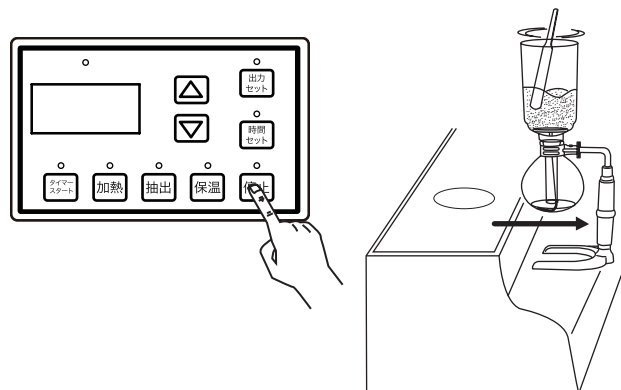


- 8** 抽出ボタンを押してから25秒経ったら、「停止ボタン」を押して、灯体からフラスコを離して攪拌してください。

操作パネルのモニターが025までカウントしたら停止ボタンを押してください。

(25秒は目安の数値です。)

※抽出時間を設定することで自動的にヒーターを切ることができます。(P8 抽出時間の設定を参照)

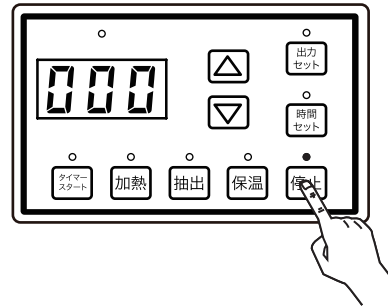


抽出時間の設定

- 抽出時間の設定をすることで停止ボタンを押さなくても自動的に抽出を終了することができます。初期設定は 100 秒になっています。

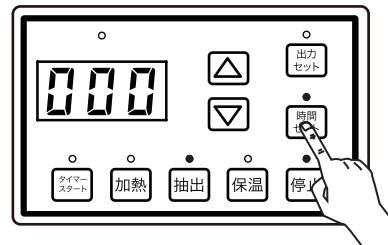
1 停止ボタンを押してください。

停止ボタンの上の LED が点灯していることを確認してください。



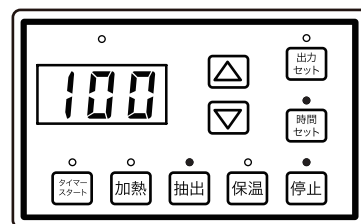
2 時間セットボタンを押してください。

右図のように LED が点灯していることを確認してください。



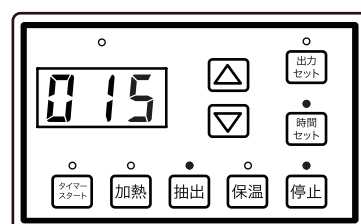
3 を使って、設定したい秒数を選択してください。

1～999 秒の範囲で選択できます。



初期設定は 100 秒になっております。

4 設定したい秒数に合わせて停止ボタンを押したら設定終了。



上図で停止ボタンを押すと抽出時間が 15 秒に設定できます。

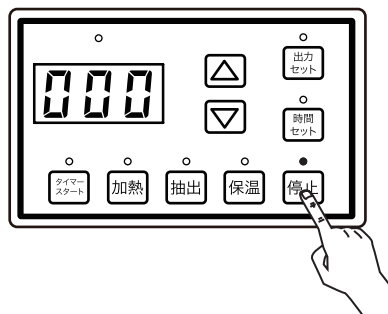
操作方法

抽出時の出力設定

- 抽出ボタンを押したときの出力を設定できます。初期設定は70%になっています。

1 停止ボタンを押してください。

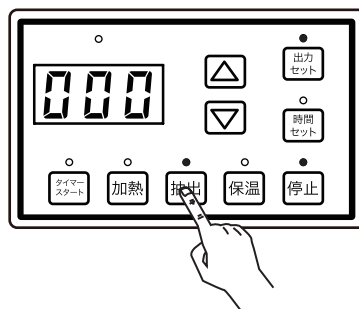
停止ボタンの上のLEDが点灯していることを確認してください。



2 出力セットボタンを押してください。

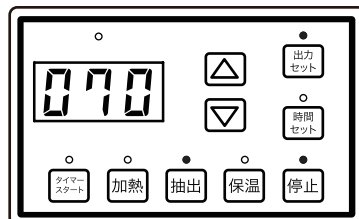
3 抽出ボタンを押してください。

右図のようにLEDが点灯しているか確認してください。



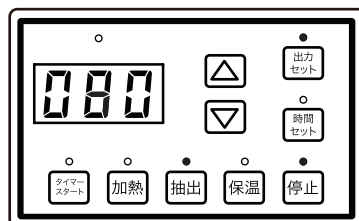
4 を使って、設定したい数値を選択してください。

抽出ボタンでは15~99%の範囲で選択できます。出力が低いとコーヒーがフラスコに落ちてしまいますので70~80%の範囲での設定をおすすめします。



初期設定では、70%になっております。

5 設定したい数値に合わせて停止ボタンを押したら設定終了。



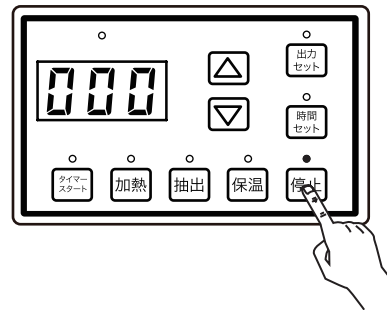
上図で停止ボタンを押すと抽出時の出力が80%で設定できます。

保温時の出力設定

- 保温ボタンを押したときの出力を設定できます。初期設定は 50 % になっています。

1 停止ボタンを押してください。

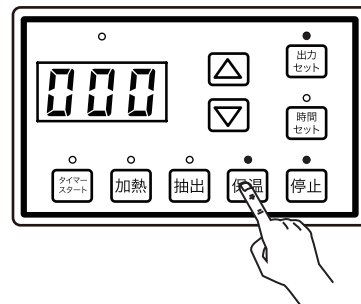
停止ボタンの上の LED が点灯していることを確認してください。



2 出力セットボタンを押してください。

3 保温ボタンを押してください。

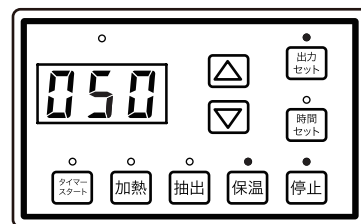
右図のように LED が点灯しているか確認してください。



4 を使って、設定したい数値を選択してください。

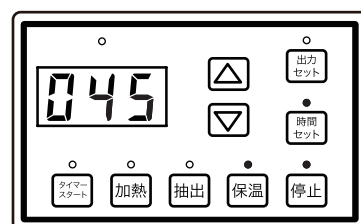
保温ボタンでは 15 ~ 60 % の範囲で選択できます。

※数字が高くなると出力が高くなります。



初期設定は、50 % になっています。

5 設定したい数値に合わせて停止ボタンを押したら設定終了。



上図で停止ボタンを押すと保温時の出力が 45 % で設定できます。

お手入れ

各部のクリーニング方法

- クリーニングは必ず行ってください。
- クリーニングの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いて、機器が冷えた状態で行ってください。（使用直後にクリーニングを行うと、やけどをするおそれがあります。）
- クリーニングの際にはけがに十分ご注意ください。

※毎日清掃を行ってください。

天板の拭き掃除

天板と側面の板についた、ほこりやコーヒー汚れを柔らかい布で拭き取ってください。

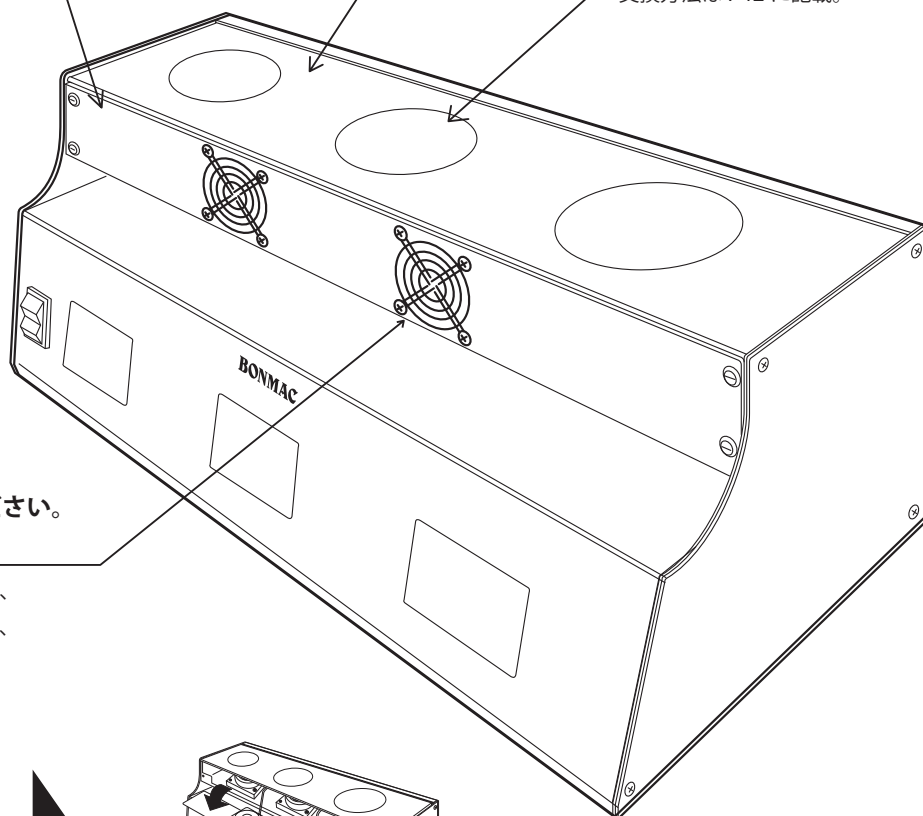
※毎日清掃を行ってください。

ガラス板の清掃

ガラス板に付いたほこりやコーヒー汚れを拭き取ってください。

ハロゲンヒーターの交換

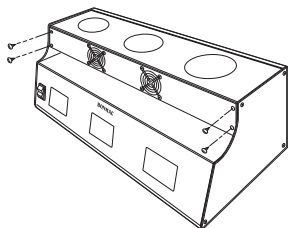
交換方法はP12に記載。



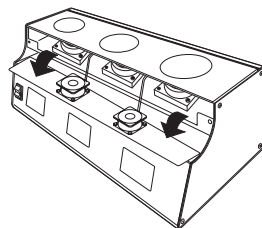
※一週間に1度清掃を行ってください。

冷却ファンのほこり取り

清掃前は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、機器が冷えた状態で行ってください。



本体前面の冷却ファンがついている板のネジ4本を反時計方向に回し外してください。



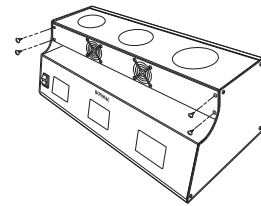
冷却ファンが取り付けられているカバーを手前に倒し、そのまま本体上に置いてください。ファン部の汚れを綿棒などで拭き取り、元通りネジ4本で固定してください。

ハロゲンヒーターの交換

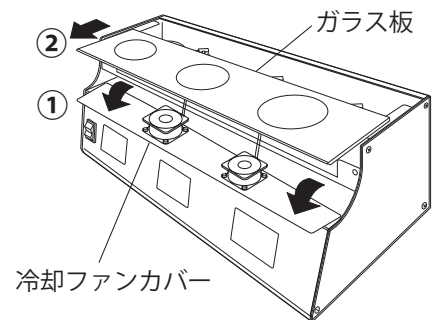
- ハロゲンヒーターの交換作業は、専門のサービスエンジニアによる交換を推奨します。
- お客様ご自身で交換される場合は、以下の事項をお守り頂き、十分に留意した上で作業を行ってください。

- !** 作業する前には必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、十分に時間を空けて本体が冷えた状態を確認してから行ってください。
本体、ヒーターユニットが冷めていない状態で交換作業を行いますと火傷をする恐れがあります。
- !** ハロゲンヒーターを交換する際は必ず布製の手袋を装着して作業を行ってください。
素手で作業を行いますと、誤って手を裂傷する恐れがあります。
また、ハロゲンヒーターのガラス部を素手で触りますとヒーターの寿命が短くなる原因になります。

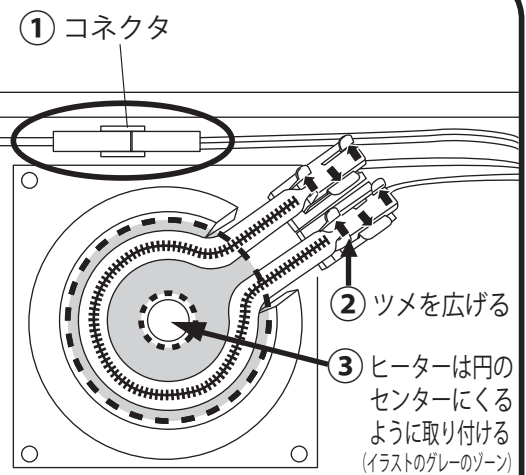
- 1** 本体前面の冷却ファンがついている外装カバーのネジ4本を反時計方向に回し外してください。



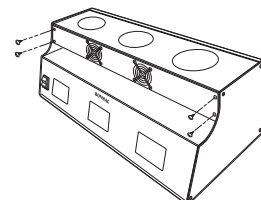
- 2** ①冷却ファンが取り付けられている外装カバーを手前に倒し、そのまま本体上に置いてください。
②次にガラス板を手前にスライドさせて本体から外し、安全な場所に置いてください。



- 3** ①ヒーターが接続されているコネクタを外してください。※本体奥に入っています。
②片方3ヶ所のツメを広げてヒーターを少し持ち上げた後に、もう片方も同様にツメを広げてヒーターを外してください。
! ヒーターは素手で触ると寿命が短くなります。
③新しく用意したヒーターを取付けてコネクタを取付けてください。
! ※コネクタと配線は本体奥下に入れてください。



- 4** 逆の手順でガラス板と外装カバーを取り付けてネジ4本を取付けてください。



故障かな？と思ったら

症状

原因と解決方法

電源が入らない

- 電源プラグが抜けている可能性があります。電源プラグがささっているか確認してください。
- 電源の容量が不足している可能性があります。電気工事店にご相談ください。

フラスコ内の水が温まらない

- ハロゲンヒーターが断線している可能性があります。販売店にご連絡ください。(P12 参考。)
- 電源基盤が故障している可能性があります。販売店にご連絡ください。
- パネル基盤が故障している可能性があります。販売店にご連絡ください。

抽出時にロート内のお湯がフラスコに落ちてしまう

- 抽出時の出力が弱い可能性があります。出力が70～80%になっているかご確認ください。出力が低かった場合、抽出時の出力設定（P9 参照）で出力を70～80%に設定してください。

保温状態のコーヒーがぬるくなる

- 保温時の出力が弱い可能性があります。P10の保温時の出力設定を参考に、出力を現在設定している数値より高くしてみてください。

本体が異常に熱い

- 冷却ファンが故障している可能性があります。販売店にご連絡ください。
- 冷却ファンが汚れている場合は、清掃を行ってください。(P11 参照)

よくブレーカーが落ちる

- 適正に配線工事がされていない可能性があります。電気工事店にご相談ください。
- 電気容量が不足している可能性があります。電気工事店にご相談ください。
- たこ足配線になっていないか確認してください。

コードが熱い

- 適正に配線工事がされていない可能性があります。電気工事店にご相談ください。

製品名	光サイフォンテーブルフラット
形式	HSTF-1031
定格電圧	AC100V
定格消費電力	1210W
熱源	ハロゲンヒーター
寸法	W648×D263×H234.3mm
重量	約 13.1kg
電源コードの長さ	2.1m × 1本

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキ-コ-ヒ-マシ-ン 株式会社

事業所については
こちらをご覧ください

